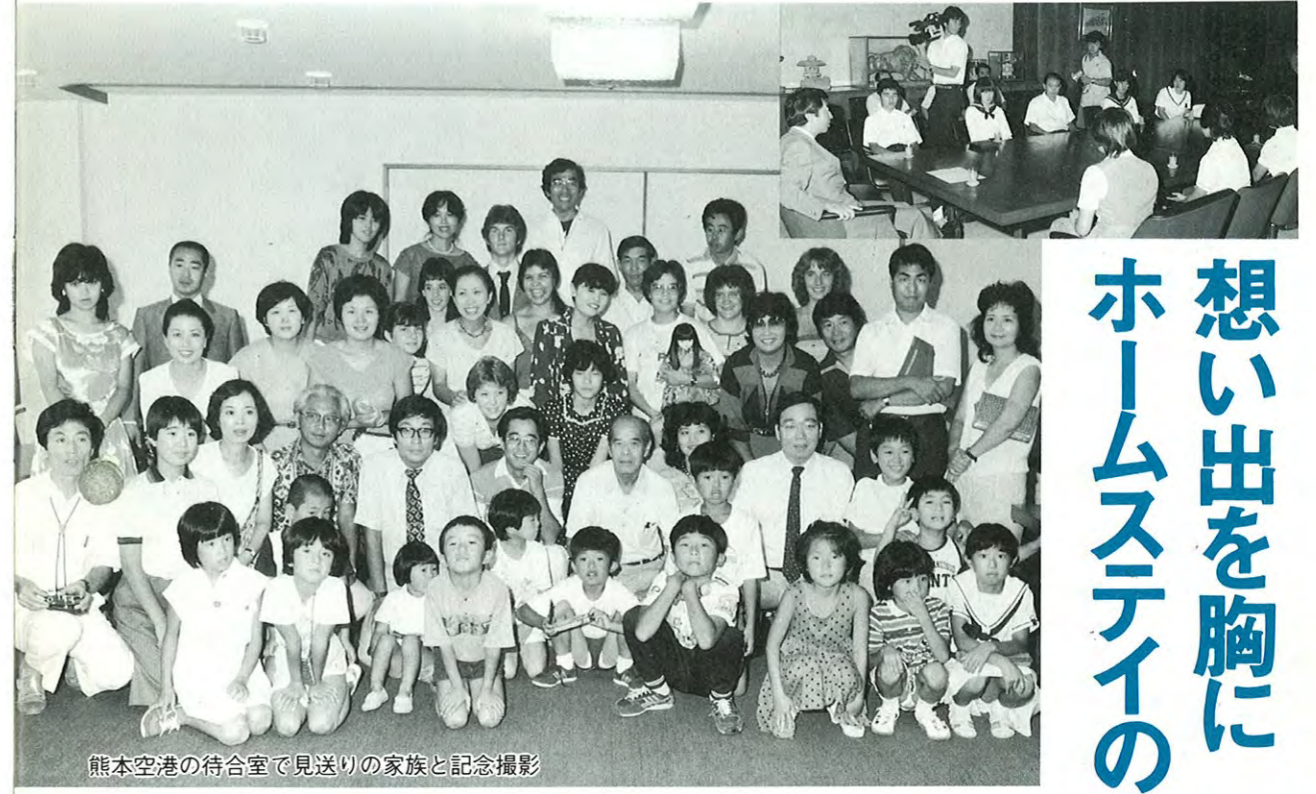




専門家による  
第一回県教育  
懇話会開かる

第一回県教育懇話会が八月三十一日に熊本市水前寺共済会館で開催され、教育専門家十人が自由な意見を交換した。  
なお、本年度中にあと二回開催される予定。



熊本空港の待合室で見送りの家族と記念撮影

思い出を胸に  
ホームステイの高校生たち

夏休み中、県から派遣され、モンタナ州で二十日間のホームステイを終えた酒井洋子さんら十名の高校生が八月二十九日知事を表敬訪問。感想や体験談を報告し、知事にお礼を言った。

また、これに先立ちモンタナ州から、ホームステイに来ていた高校生たちが七月三十日帰国の途についてお別れのインタビューに「印象的だったのは、くま牧場やお祭り、滞在中困ったことは言葉だけ」と明るく答えてくれた。

約一千名が、  
県政バスで  
施設見学。

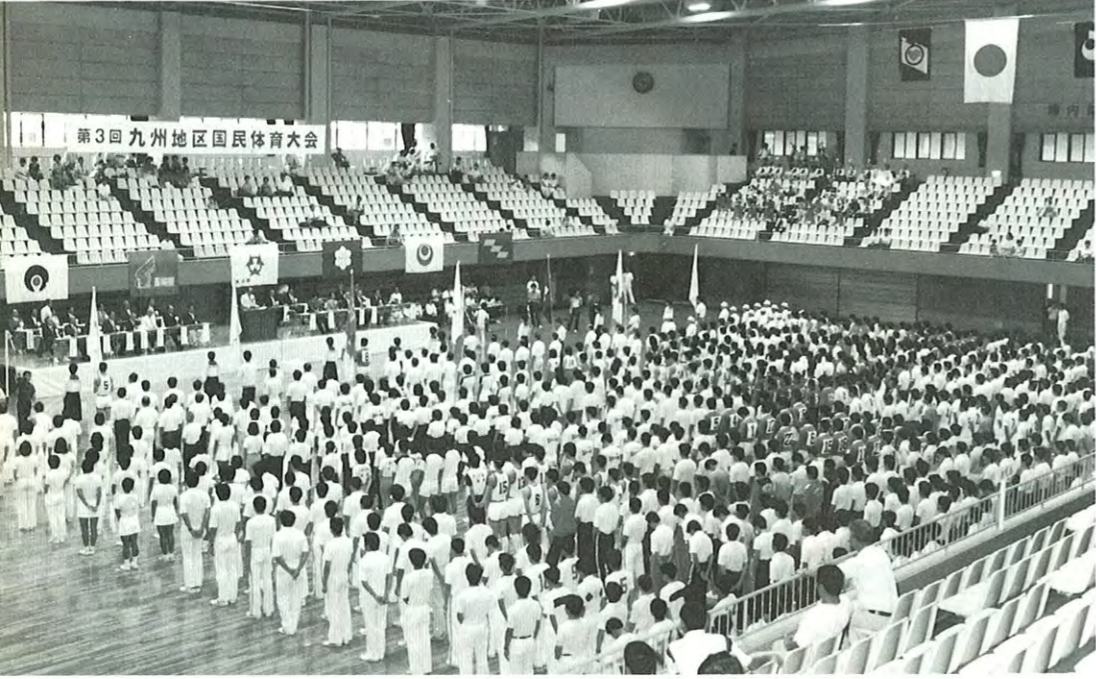
本年度の施設公聴「県政バス」が八月から九月にかけて二十四台走り、一般公募の約一〇〇〇名の方が県立劇場など四十六施設を見学し、県政を身近なものとして理解を深めた。



八月二十日、熊本市内の目抜通りで道路を守る月間行事として参加者七〇〇人によるパレードが行われた。ミス火の国らにより通行人に道路愛護を呼びかけるうちわ等の記念品一万個が配布された。



熱戦に大声援。九州地区国民体育大会



八月二十六日から二十九日までの四日間、第三回九州地区国民体育大会が行われた。熊本市を中心とした各会場に、九州各県から四千名あまりが参加し、二十二競技にわたり熱戦がくりひろげられた。

知事が99歳の  
ご老人を慰問。

九月十三日、敬老の日を前に、知事が熊本市城山上代町の島村ミキさん（九十九歳、明治十七年一月十日生）を訪問。内閣総理大臣からの祝状及び銀盃を伝達し、あわせて県からの記念品を贈り、長寿を祝った。

